



## 感染症に注意

寒くなり空気が乾いてくると、ウイルスの活動が活発になり、感染症が広がりやすくなります。感染症は、飛沫感染、空気感染、接触感染等の感染経路があり、これからの季節はどこからでも感染の恐れがあります。マスクの着用や、咳エチケット、こまめな手洗いでウイルスを体内入れないように気を付けましょう。また、しっかり栄養をとり、睡眠時間を確保する等、自分自身の免疫力を上げておくといいですね。

出席停止期間について（医師の診断書が必要）

【インフルエンザ】発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで。

【新型コロナウイルス感染症】発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで。



2年4組保健委員（宗野）

## 保健委員がピックアップ 【健康ニュース】

### 「子宮けいがんなど防ぐワクチン キャッチアップ接種期限延長へ」

NHK NEWS WEB 2024.11.27

子宮けいがんなどを防ぐワクチンの接種機会を逃した人に対する「キャッチアップ接種」で、ワクチンの供給不足から、今年度の期限内に接種を終えられない人が出てくる可能性があるため、厚生労働省は、条件付きで期限を来年度まで延長する方針を決めました。

子宮けいがんなどを防ぐための「HPV ワクチン」をめぐるっては、接種後に体の痛みを訴えた人が相次ぎ、厚生労働省は一昨年3月までの9年間、積極的な接種の呼びかけを中止していました。この間に接種の機会を逃した女性について厚生労働省は、無料で受けられる「キャッチアップ接種」を、今年度を期限に実施しています。（以下略）



私は、子宮けいがんワクチンを接種しました。筋肉注射で、かなり痛かったけれど、将来のことを考えると打ってよかったと思います。

現在はワクチンが不足しており、希望者が期限内に接種できない可能性があるため、無料の期限が延長されたとのこと。高校1年生は通常の接種対象年齢で、2・3年生はキャッチアップ接種の対象に含まれています。気になる人は、早めに接種を検討してください。

2年4組保健委員（飯尾）